

# 研究協力をお願い

昭和大学附属烏山病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

成人期の注意欠如多動性障害における不安、抑うつ症状

## 1. 研究の対象および研究対象期間

2022年9月1日から同年12月31日に昭和大学附属烏山病院精神科を受診し、注意欠如多動性障害（以下、ADHD）と診断され、かつ、ADHD以外の精神科疾患の併存障害の診断はされていない18歳以上の患者さん。

## 2. 研究目的・方法

研究目的：成人期のADHDは不安障害や気分障害などの併存障害の診断もされやすいと言われています。併存障害の不安症状や抑うつ症状により日常生活に深刻な影響を受けるため、併存障害を予防したり早期発見したりすることが重要です。そこで、併存障害の診断はされていない成人期のADHDの不安症状や抑うつ症状の程度を明らかにするために、複数の心理検査を用いて調査を行います。

方法：併存障害の診断はされていない成人期のADHDの患者さんに施行した、複数の心理検査のデータを統計学的に解析し、成人期のADHDの不安症状や抑うつ症状の特徴を明らかにします。

## 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、以下の心理検査の結果

- ・自閉症スペクトラム指数(AQ)
- ・Japanese Adult Reading Test 25(JART-25)
- ・コナーズ成人ADHD評価スケール(CAARS)
- ・Patient Health Questionnaire-9(PHQ-9)
- ・双極性スペクトラム診断スケール(BSDS)
- ・状態-特性不安検査(STAI)

## 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

## 6. 研究組織

研究責任者	研究機関名	昭和大学附属烏山病院	氏名	岩波 明
分担研究者	研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	中村 暖
	研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	鈴木 洋久
	研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	林 若穂
	研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	花輪 洋一
	研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	富田 秋沙
	研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	青柳 啓介

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院附属東病院 氏名：富田 秋沙

住所：〒142-0054 東京都品川区西中延 2-14-19 電話番号：03-3784-8569